

工事等内容説明書

工事名:小又川橋梁撤去工事

1. 共通

- ・本工事は施工箇所が点在する工事とし、共通仮設費、現場管理費は施工箇所ごとに算出するものと考えている。
- ・河川内工事は渇水期期間内(11月1日から5月31日)による施工を考えている。

2. 本工事内容は、以下のとおり考えている。

番号	工事種類		数量 単位	構造物名称・ 対象範囲等	工事の内容
1	仮設工(A)	1期施工	式	右岸側	①工事用進入路(施工ヤード) 土木シート設置、仮盛土設置、敷鉄板設置、 運搬、材料費(購入品のみ) ②工事用スロープ 仮盛土設置、敷鉄板設置、大型土嚢製作・ 設置、運搬、材料費 ③工事用通路 敷鉄板設置、材料費
2	仮設工(B)	2期施工	式	左岸側	①工事用進入路(施工ヤード) 土木シート設置、運搬、敷鉄板設置、材料費 (購入品のみ) ②工事用スロープ 仮盛土設置、敷鉄板設置、大型土嚢製作・ 設置、運搬、材料費
3	仮締切工(A)	1期施工	式	右岸側	大型土嚢製作・設置、遮水シート設置、締切 排水工(ポンプ設置、撤去含む)
4	仮締切工(B)	2期施工	式	左岸側	大型土嚢製作・設置、遮水シート設置、締切 排水工(ポンプ設置、撤去含む)
5	バラスト撤去	1期施工	m ³		撤去、運搬
6	上部工撤去(A)	1期施工	連	1径間目 2径間目	取壊し(上部工、河床コンクリート)、運搬
7	上部工撤去(B)	2期施工	連	3径間目	取壊し(上部工、河床コンクリート)、運搬
8	下部工撤去(A)	1期施工	基	A1 橋台	仮堤防設置、作業土工、取壊し(橋台、土留 め擁壁)、基礎杭引抜、運搬
9	下部工撤去(B)	1期施工	基	P1 橋脚	作業土工、取壊し、基礎杭引抜、運搬
10	下部工撤去(C)	2期施工	基	A2 橋台	仮堤防設置、作業土工、取壊し(橋台、土留 め擁壁)、基礎杭引抜、運搬
11	下部工撤去(D)	2期施工	基	P2 橋脚	作業土工、取壊し、基礎杭引抜、運搬
12	既設構造物撤去復 旧(A)	1期施工	式	右岸側	既設水路撤去・復旧、既設柵撤去・復旧、管 理用通路撤去、仮設フェンス撤去、材料費
13	既設構造物撤去復 旧(B)	2期施工	式	左岸側	既設水路撤去・復旧、アスファルト舗装撤去・ 復旧、材料費
14	既設護岸撤去(A)	1期施工	式	右岸側	河川土工、護岸作業土工、コンクリートブロッ ク撤去、防草コンクリート取壊し、運搬
15	既設護岸撤去(B)	2期施工	式	左岸側	河川土工、護岸作業土工、コンクリートブロッ ク撤去、運搬

16	既設排水構造物撤去(A)	1期施工	式	右岸側	ヒューム管撤去、運搬
17	交通誘導警備員(A)	1期施工	人		交通誘導警備員 B
18	交通誘導警備員(B)	2期施工	人		交通誘導警備員 B
19	重機組立解体輸送(A)	1期施工 BH(山積み 1.4 m ³)	回		組立・解体・輸送
20	重機組立解体輸送(B)	2期施工 BH(山積み 1.4 m ³)	回		組立・解体・輸送
21	処分工(A)	1期施工 建設発生土	m ³		処分費
22	処分工(B)	2期施工 建設発生土	m ³		処分費
23	処分工(C)	1期施工 コン殻(有筋)	t		処分費
24	処分工(D)	2期施工 コン殻(有筋)	t		処分費
25	処分工(E)	1期施工 コン殻(無筋)	t		処分費
26	処分工(F)	2期施工 コン殻(無筋)	t		処分費
27	処分工(G)	2期施工 アスファルト殻	t		処分費
28	処分工(J)	1期施工 木材	t		処分費
29	処分工(K)	2期施工 木材	t		処分費

3. 本工事で使用する主な施工機械は以下のとおり考えている。

工 事 種 類	作 業 内 容	施 工 機 械
共通	河川内運搬	不整地運搬車 7t 積(残土、コン殻 等) 不整理運搬車 11t 積(大型土嚢)
上部工撤去(A)(B)	取壊し	バックホウ山積み 1.4 m ³ (平積み 1.0 m ³)
下部工撤去 (A)(B)(C)(D)	取壊し 基礎杭引抜	バックホウ山積み 0.8 m ³ (平積み 0.6 m ³)
既設護岸撤去(A)(B)	取壊し	バックホウ山積み 0.8 m ³ (平積み 0.6 m ³)

4. 本工事で発生する建設副産物等の処理は以下のとおり考えている。

建設副産物等	工事種類	数 量	処理場	場 所
建設発生土	処分工(A)	325.2 m ³	七尾鹿島建設業協 同組合(中島町)	七尾市中島町鹿島台い部 14-1
	処分工(B)	139.6 m ³		
木材	処分工(J)	1.9t	(株)中部資源再開発	鳳珠郡能登町太田原ヌ 6-1
	処分工(K)	1.8t		

5. 本工事で使用する仮設材等の損料期間は以下のとおり考えている。

工事種類	仮設材等の種類	損料期間	記事
仮設工(A)	敷鉄板	工事用進上路(施工ヤード) 1期施工着手から2期施工(護岸施工含む)完了(5/31)まで	
	敷鉄板	工事用スロープ、工事用通路 1期施工着手から1期施工(護岸施工含む)完了(5/31)まで	
仮設工(B)	敷鉄板	工事用進上路(施工ヤード)、工事用スロープ 2期施工着手から2期施工(護岸施工含む)完了(5/31)まで	

6. 各工事種類の施工内容等は以下のとおり考えている。

工事種類	施工内容等
仮設工(A)(B)	・仮盛土、スロープ、大型土嚢で使用する材料は、流用土(廃線敷の既存盛土)を考えている。
仮締切工(A)(B)	・大型土嚢で使用する材料は流用土(廃線敷の既存盛土)を考えている。 ・大型土嚢は耐候性土嚢(1年対応)を考えている。 ・大型土嚢は施工ヤード上で製作、不整地運搬車(2台)による河川内運搬を考えている。 ・締切排水工は施工期間中の作業時排水を考えている。
バラスト撤去	・人力による撤去、場内小運搬、集積、ダンプトラック10t積による処理場までの運搬を考えている。
上部工撤去(A)(B)	・取壊しは機械施工(圧砕機)による施工を考えている。
下部工撤去(A)(B)(C)(D)	・取壊しは機械施工(大型ブレーカ)による施工を考えている。 ・掘削土は右岸側施工ヤードに仮置きし、埋戻し土に流用するものと考えている。 ・基礎杭の引抜きは、バックホウ山積み0.8m ³ (平積み0.6m ³)での引抜きを考えている。
下部工撤去(A)(C)	・仮堤防の材料は流用土(廃線敷の既存盛土)を考えている。
既設護岸撤去(A)(B)	・護岸撤去は、機械施工(大型ブレーカ)による施工を考えている。
交通誘導警備員(A)(B)	・工事期間中は工事用出入り口に交通誘導警備員B1名の配置を考えている。